

# 令和5年度第1回協議会にていただいた 御意見について

静岡県富士健康福祉センター 医療健康課

1

## ■ 前回協議会でいただいた意見

- (1) 年代別の状況について  
喫煙・メタボ・高血圧
- (2) たばこ対策の取組
- (3) 飲酒（毎日飲酒する人）の状況
- (4) 2号保険者の要介護認定の状況

2

# 習慣的喫煙者の状況（第1回資料・第3次計画の評価について）

柱  
1

## 生活習慣病予防対策の推進

生活習慣の改善による生活習慣病や生活機能低下のリスクの改善

健診受診

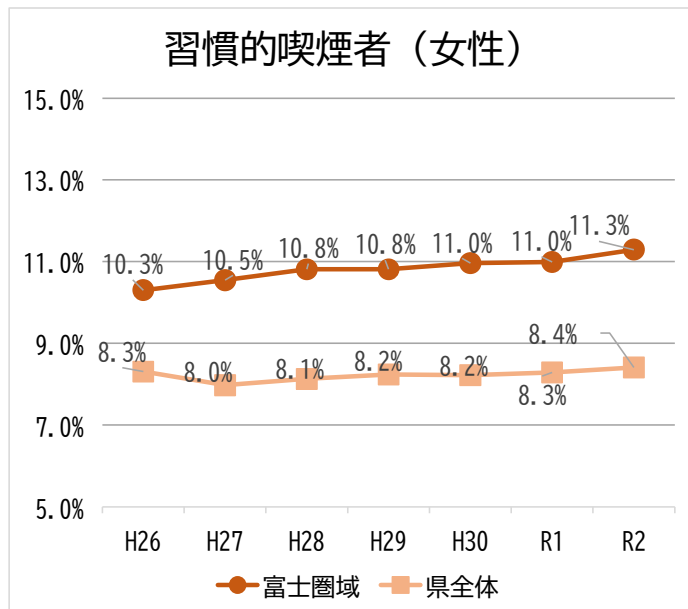
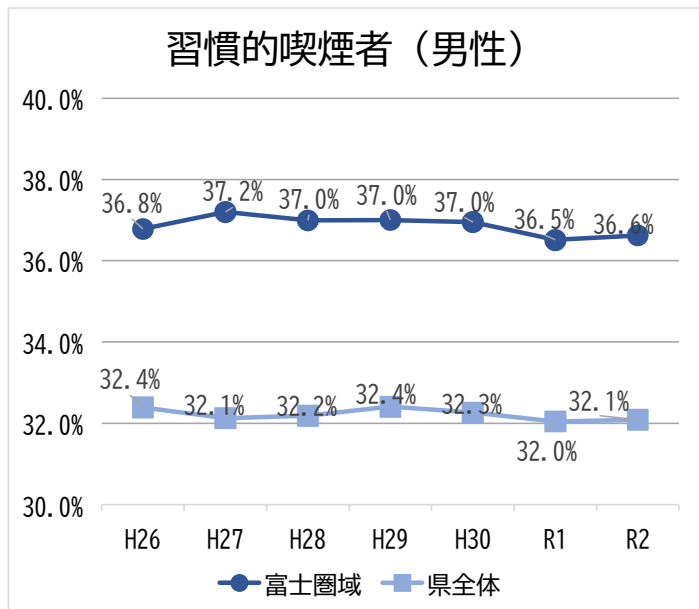
メタボリックシンドローム

高血圧

喫煙

朝食

- 男女とも県全体よりも割合が高い。
- 男性は、基準年よりも0.2%減少したが、女性は微増傾向。



出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

3

# 習慣的喫煙者の割合（性・年代別の状況、直近3年分）

## ○男性

(%)

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	47.1	42.6	45.8	40.0	44.7	38.5	39.7	34.3	33.7	30.0	26.4	22.9	17.0	16.6	37.0	32.3
R1	46.4	41.8	44.3	39.5	44.0	38.3	38.9	33.9	34.5	29.8	25.8	23.1	17.6	16.7	36.5	32.0
R2	45.8	41.2	44.6	39.7	43.9	38.1	38.9	34.1	34.6	30.0	25.6	23.0	18.1	16.8	36.6	32.1

## ○女性

(%)

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	18.8	13.2	19.8	13.3	13.7	10.7	11.8	9.2	9.0	7.0	5.5	4.8	3.3	3.3	11.0	8.2
R1	17.0	12.6	18.7	13.3	14.6	11.0	12.5	9.2	8.9	7.0	5.6	4.8	3.3	3.4	11.0	8.3
R2	16.7	12.1	19.2	13.4	15.5	11.4	11.6	9.0	8.9	7.2	5.6	4.9	3.4	3.3	11.3	8.4

出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

■ 県全体より圏域の方が割合が高い

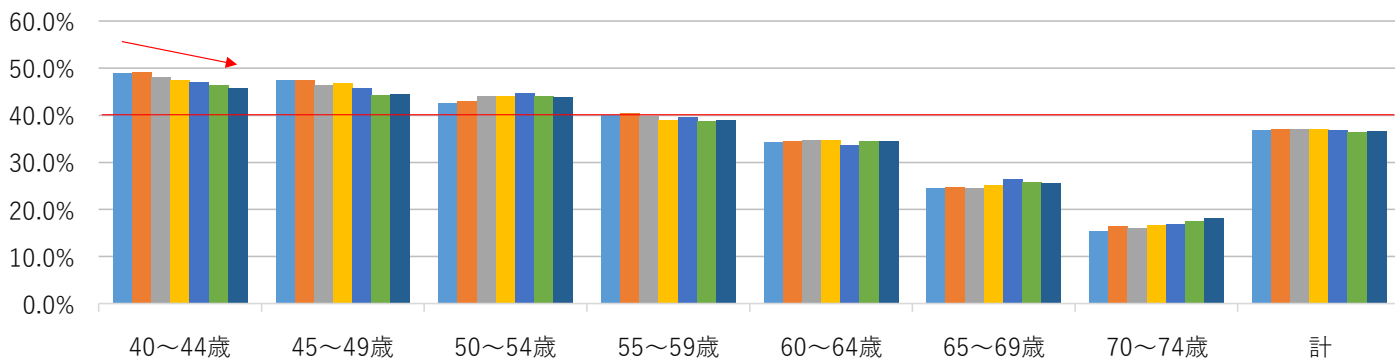
圏域  
の  
状  
況

■ 富士圏域の喫煙率は県全体と比較して、男性は全年代で、女性は70歳代を除く全年代で高い。

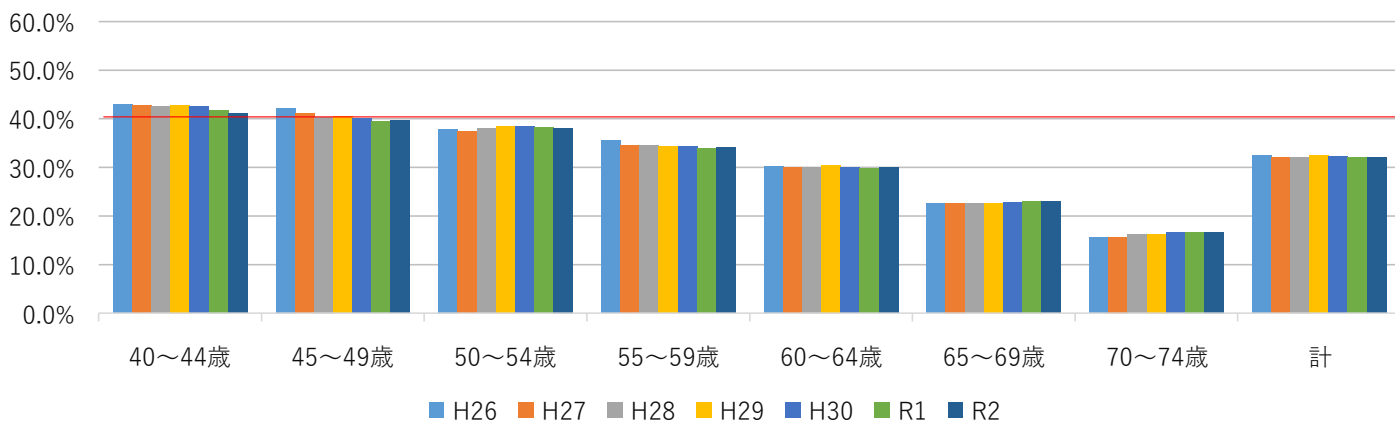
4

■ 習慣的喫煙者の割合（男性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）

習慣的喫煙者（富士圏域・男性）

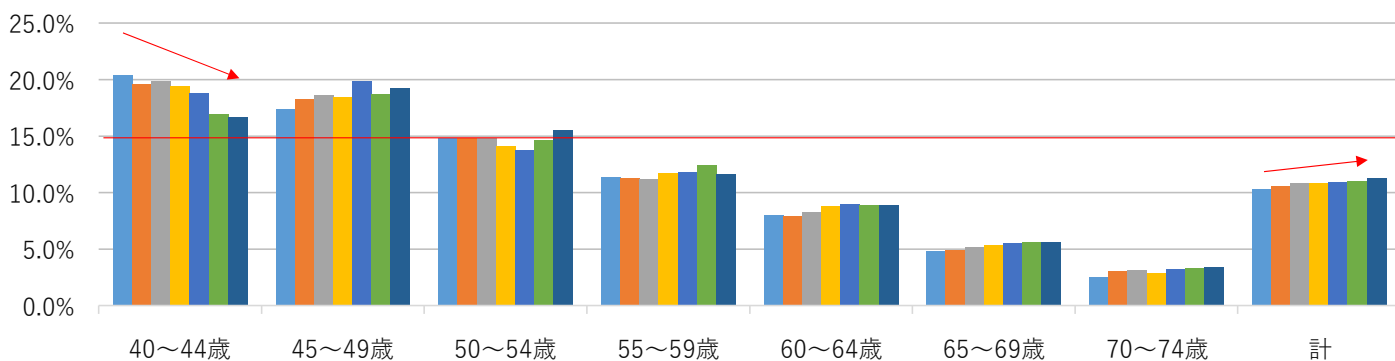


習慣的喫煙者（県全体・男性）

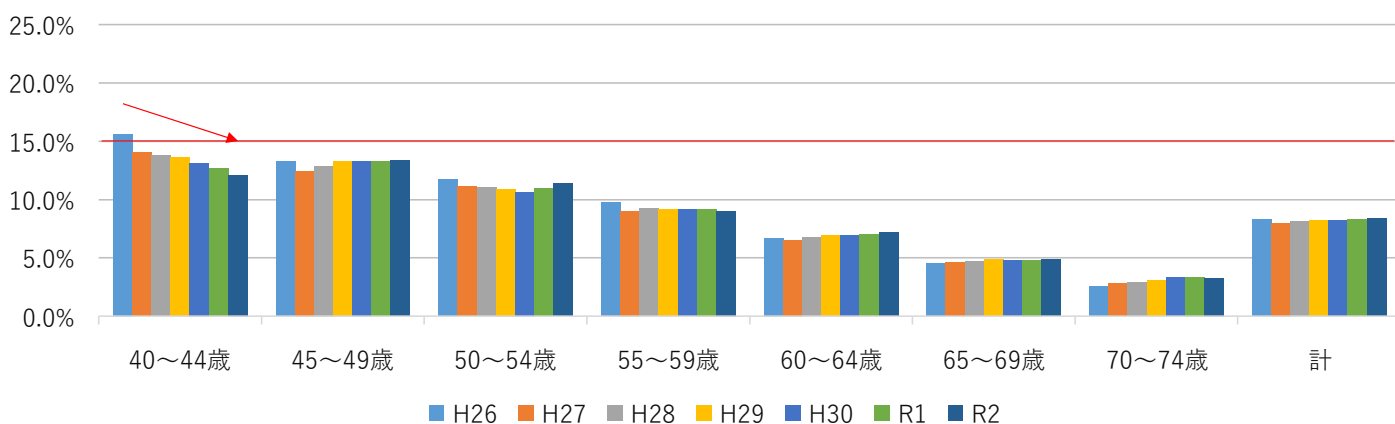


■ 習慣的喫煙者の割合（女性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）

習慣的喫煙者（富士圏域・女性）



習慣的喫煙者（県全体・女性）

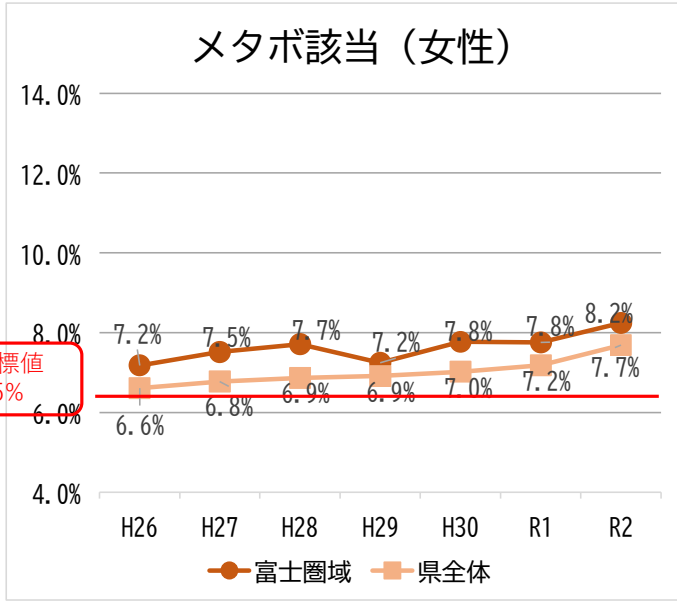
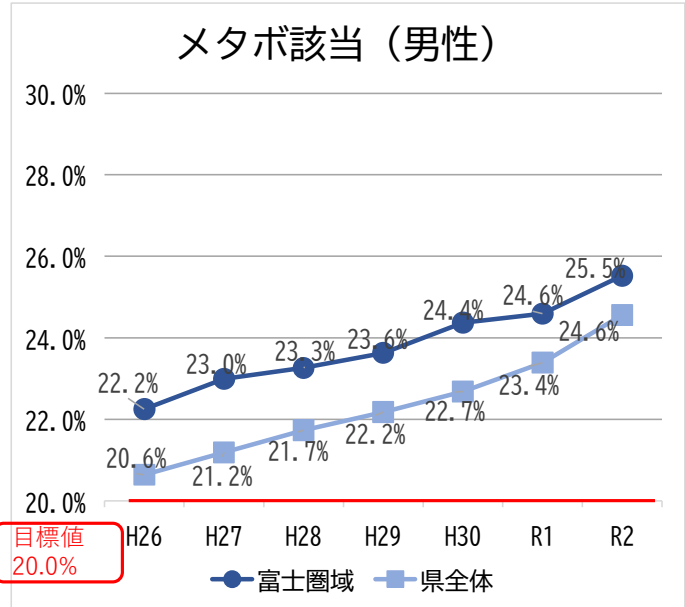


# ■ メタボリックシンドローム該当者の状況（第1回資料・第3次計画の評価について）

## 柱1 ■ 生活習慣病予防対策の推進 生活習慣の改善による生活習慣病や生活機能低下のリスクの改善

- 健診受診
- メタボリックシンドローム
- 高血圧
- 喫煙
- 朝食

- 生活習慣病発症予防に取り組んできたが、改善が認められなかった。
- 県全体と比較しても、男女とも該当者割合は高く、年々割合が増加している。



出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

# ■ メタボリックシンドローム該当者の割合（性・年代別の状況、直近3年分）

## ○男性

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	13.0	11.7	18.5	16.4	23.3	20.9	26.2	23.9	28.5	27.2	31.5	29.9	32.7	30.3	24.4	22.7
R1	12.6	11.9	18.3	17.1	23.1	21.4	26.4	24.9	28.7	28.1	33.0	30.8	33.0	31.4	24.6	23.4
R2	14.0	12.5	18.6	18.0	24.8	22.8	27.3	25.8	30.9	29.5	32.6	32.2	34.2	33.3	25.5	24.6

## ○女性

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	2.1	1.8	3.3	2.9	5.3	4.5	7.0	6.2	8.7	8.2	11.5	10.0	12.8	11.7	7.8	7.0
R1	2.0	2.0	2.9	2.9	5.5	5.0	6.6	6.4	9.4	8.7	11.8	10.3	13.1	11.8	7.8	7.2
R2	2.5	2.1	3.5	3.2	5.5	5.2	7.6	7.0	9.8	9.2	12.2	11.3	14.2	12.7	8.2	7.7

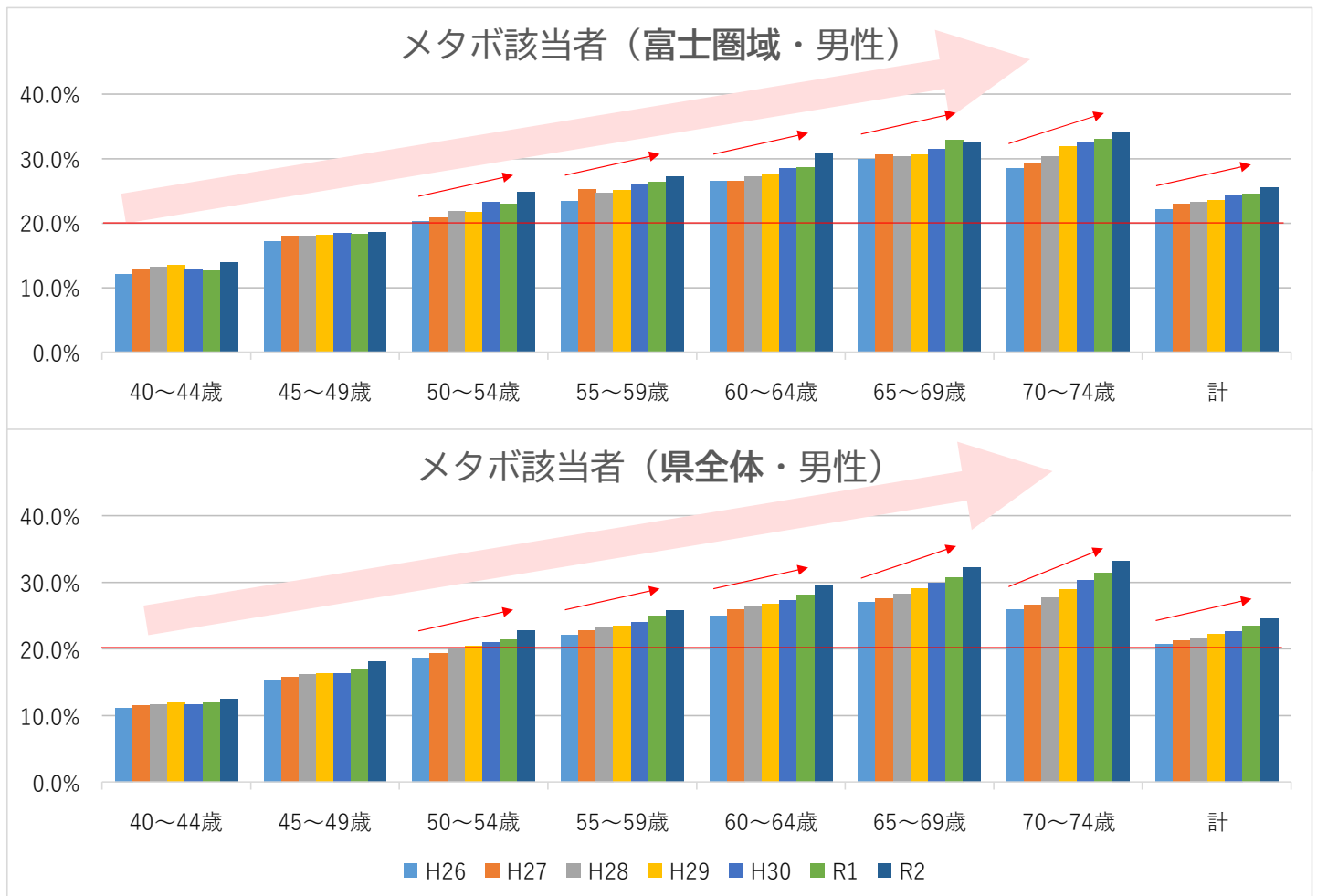
出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

■ 県全体より圏域の方が割合が高い

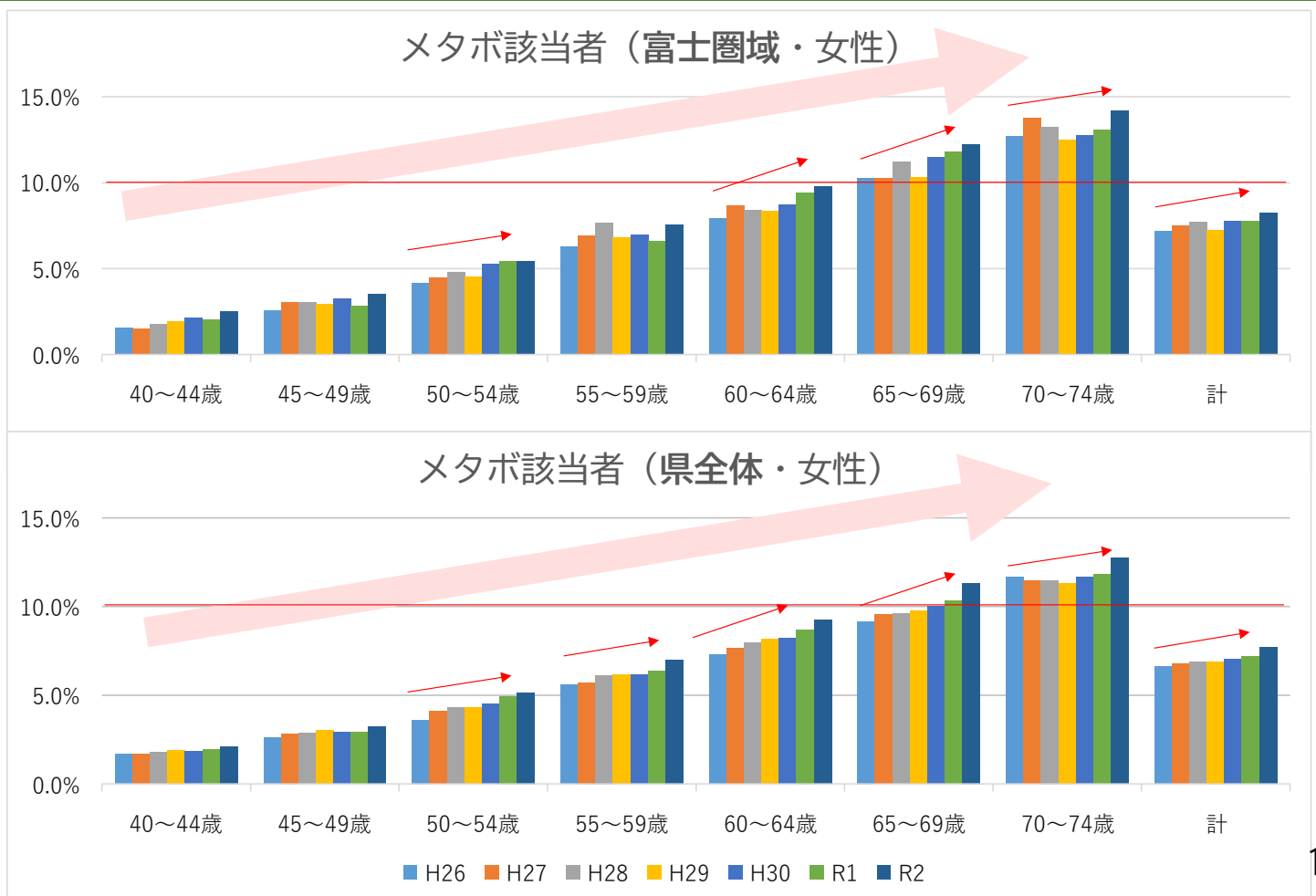
圏域の状況

■ 富士圏域のメタボ該当者割合は、県全体と比較して男女とも全年代で高い。

■ メタボ該当者の割合（男性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



■ メタボ該当者の割合（女性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



# ■ 高血圧有病者の状況（第1回資料・第3次計画の評価について）

柱  
1

## ■ 生活習慣病予防対策の推進

生活習慣の改善による生活習慣病や生活機能低下のリスクの改善

健診受診

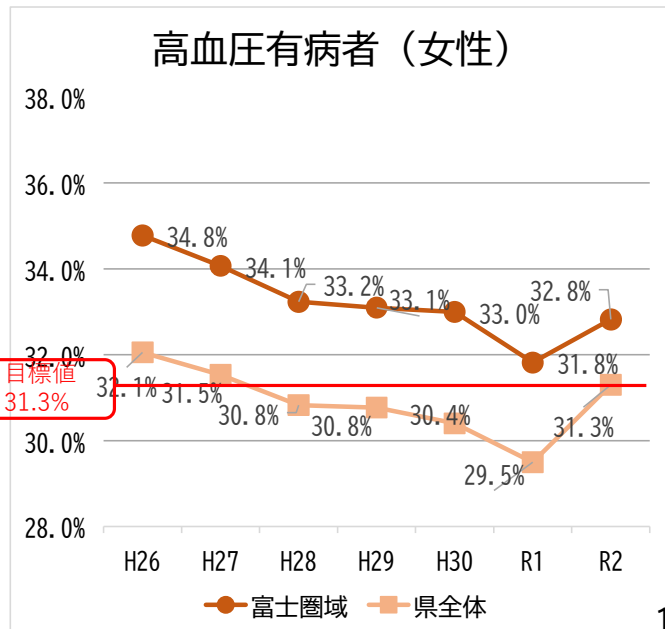
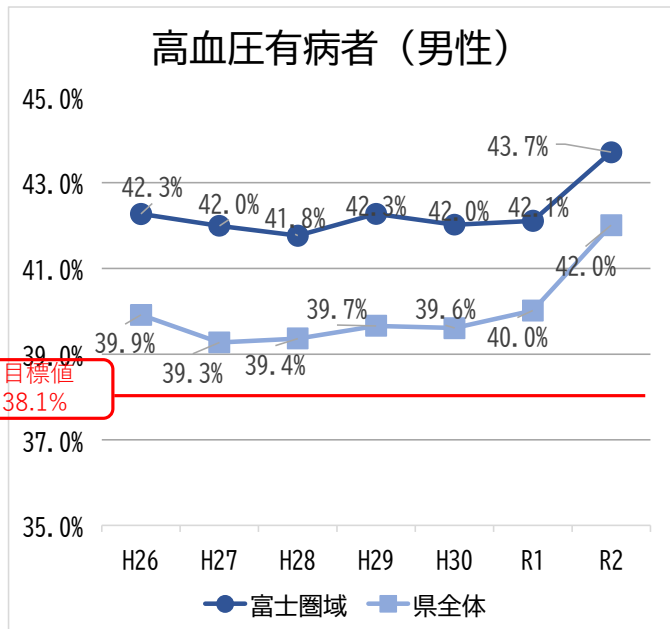
メタボリックシンドローム

高血圧

喫煙

朝食

- 減塩等の高血圧予防に取り組んできたが、目標は達成できなかった。女性は基準年より2%減少した。
- 女性はR1までは減少、男性は横ばい傾向が続いてきたが、R2に増加に転じている。



出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

11

# ■ 高血圧有病者の割合（性・年代別の状況、直近3年分）

## ○男性

(%)

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	17.3	15.1	25.5	22.7	36.1	32.0	44.9	41.0	53.7	49.9	60.4	57.3	64.9	62.9	42.0	39.6
R1	17.2	15.2	25.3	23.4	35.7	32.8	44.0	41.1	54.2	51.0	62.5	57.6	64.2	63.1	42.1	40.0
R2	17.9	16.1	27.5	25.0	37.4	34.6	46.4	43.6	56.6	53.7	63.0	59.9	65.9	65.8	43.7	42.0

## ○女性

(%)

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	8.3	6.2	13.5	11.2	21.0	18.3	27.3	24.6	39.4	33.9	46.8	44.2	57.1	54.8	33.0	30.4
R1	7.7	6.3	13.6	11.1	21.7	18.4	26.6	24.1	38.5	33.2	45.9	43.0	56.0	54.2	31.8	29.5
R2	8.8	7.1	14.6	12.5	22.9	20.0	29.9	26.4	38.5	35.4	47.5	45.9	57.7	57.0	32.8	31.3

出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

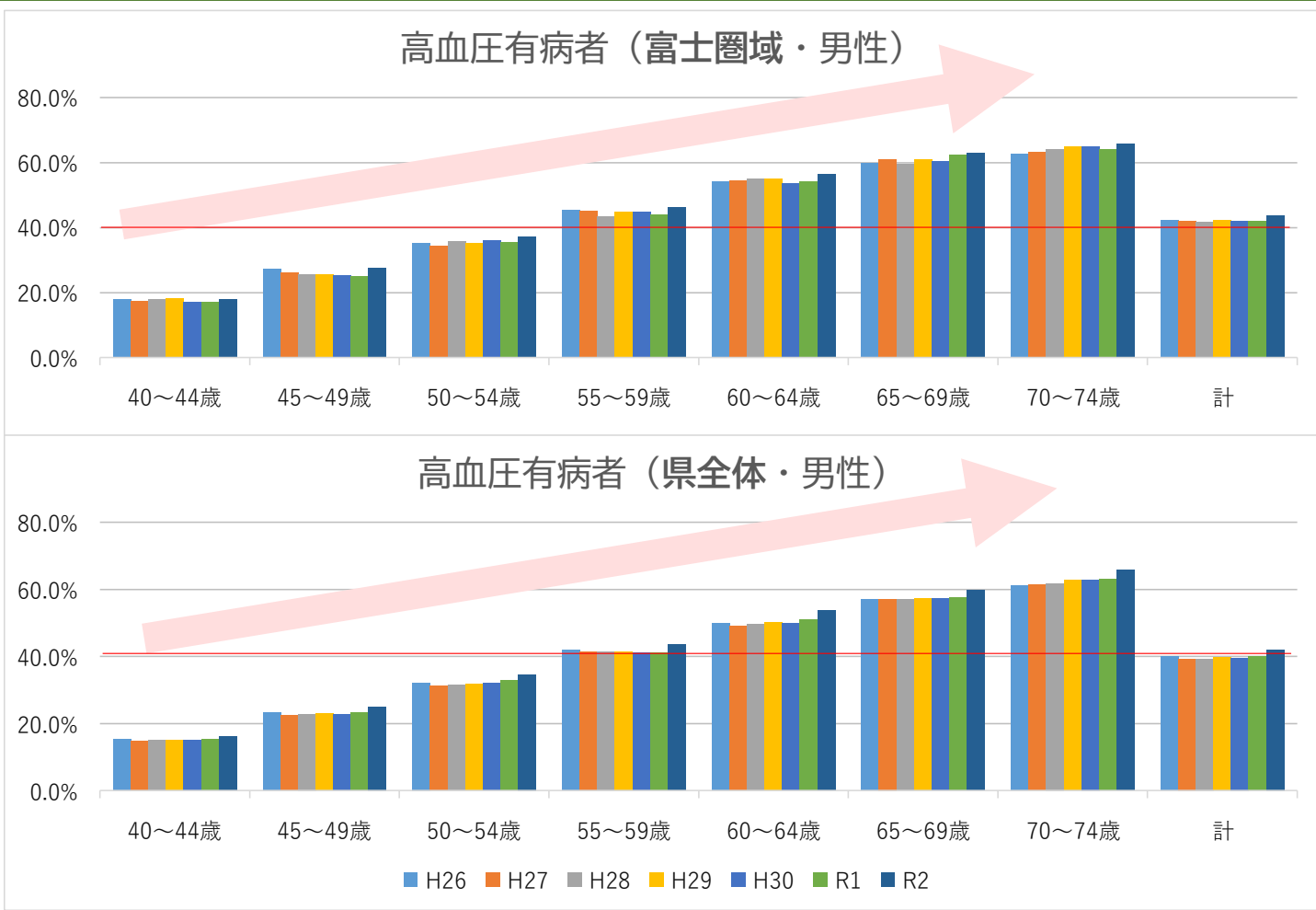
■ 県全体より圏域の方が割合が高い

圏域の状況

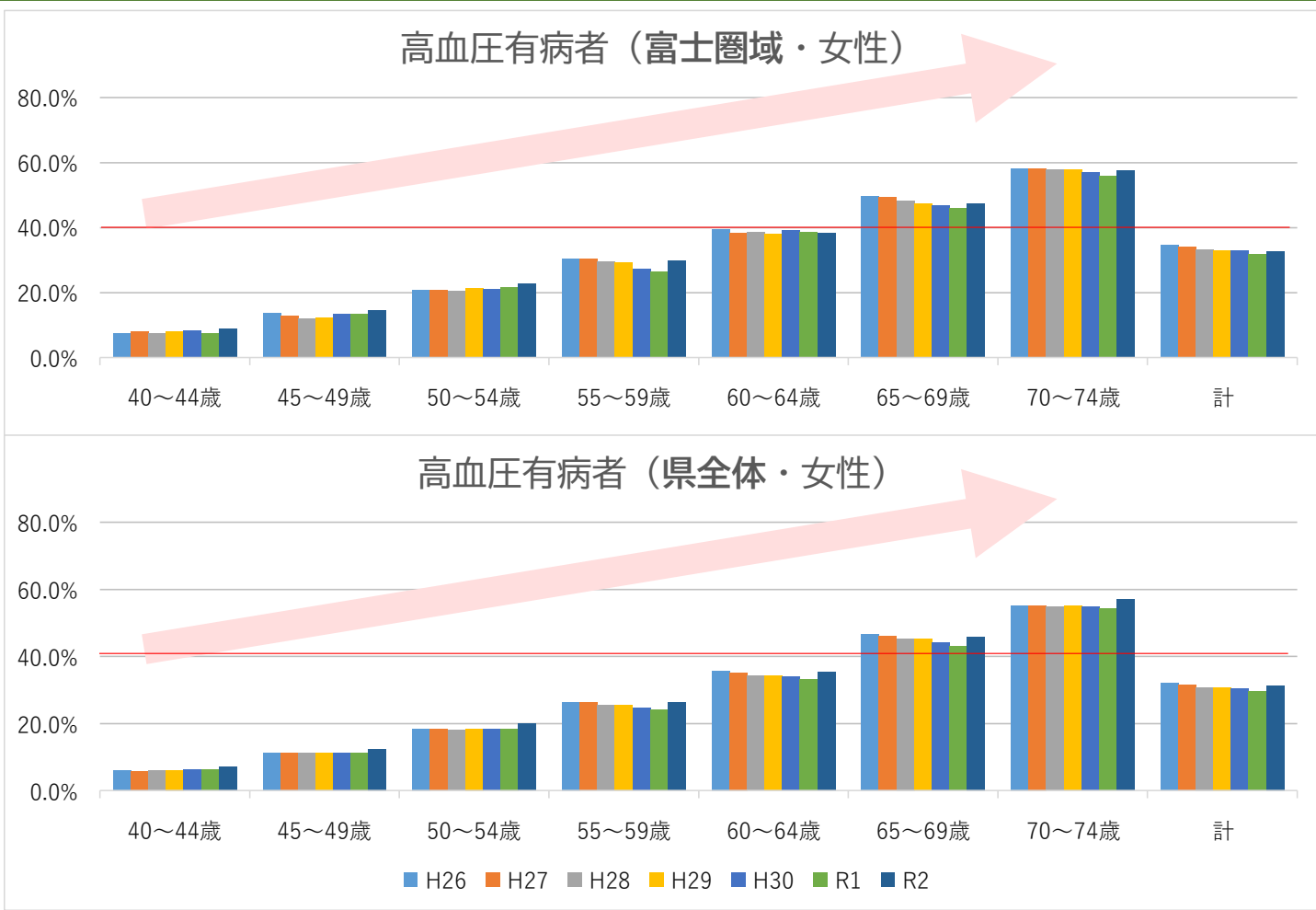
■ 富士圏域の高血圧有病者の割合は、県全体と比較して男女とも全年代で高い。

12

■ 高血圧有病者の割合（男性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



■ 高血圧有病者の割合（女性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



## ■ たばこ対策の取組について（職場のたばこ対策）

### 【職場のたばこ対策研修会】

講演（テーマ）

- ・ 禁煙支援・保健指導のポイント
- ・ COPDについて
- ・ 新型タバコの情報
- ・ 事業所における禁煙対策



産業医大 大和浩先生による講演



事例発表

各事業所事例発表

### 【富士圏域地域・職域保健連携協議会部会（R2～）】

メンバー

富士地域・職域保健連携協議会構成団体より

協議内容

- ・ 健康に関する現状や課題の共有
- ・ 各団体の取組の共有
- ・ 富士圏域での取組の検討



部会の様子

15

## ■ たばこ対策の取組について（未成年者へのたばこ対策）

### 【こどもから大人へのメッセージ事業】

小学校3～4年生対象の受動喫煙防止健康教育を実施（寸劇）



健康教育を受けた児童が大人（教員や保護者等）に向けたメッセージカードを書き、大人に送る



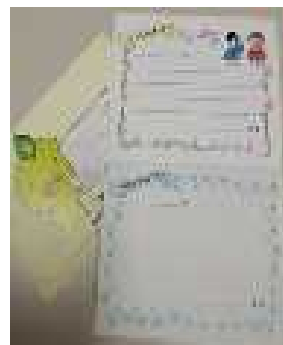
メッセージを受けた大人は、受動喫煙防止宣言等をカードの返信欄に記載して児童に返却



メッセージを受けた大人は、学年部会やPTA総会等で受動喫煙防止宣言をする



職員による寸劇



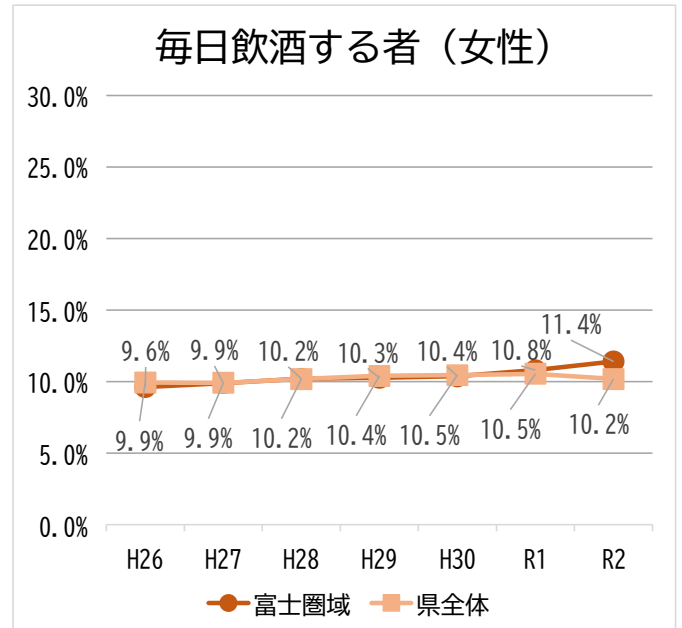
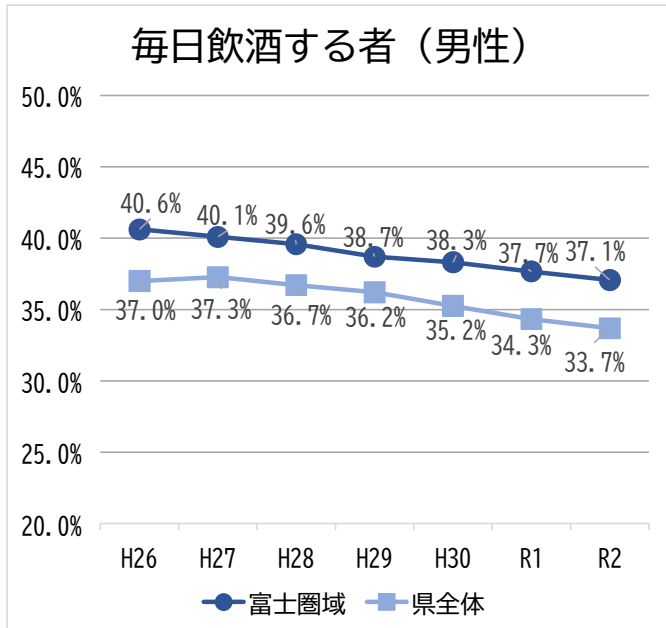
メッセージカード

16



## ■ 毎日飲酒する人の割合について

- 男性は、県全体と比較して高いが、年々減少傾向がみられる。
- 女性は、県全体と比較してほぼ同程度。年々横ばい傾向だったが、R2に増加している。



出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

## ■ 毎日飲酒する者の割合（性・年代別の状況、直近3年分）

### ○男性

	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	30.4	26.2	32.8	29.2	37.4	32.9	40.7	36.4	42.4	40.1	45.5	42.6	41.1	41.6	38.3	35.2
R1	29.4	25.3	32.8	28.6	36.5	31.7	39.9	34.9	41.5	39.1	44.3	41.8	41.3	41.3	37.7	34.3
R2	28.0	24.5	32.5	27.7	36.4	31.2	39.3	34.5	40.9	38.8	43.7	40.9	41.2	41.2	37.1	33.7

### ○女性

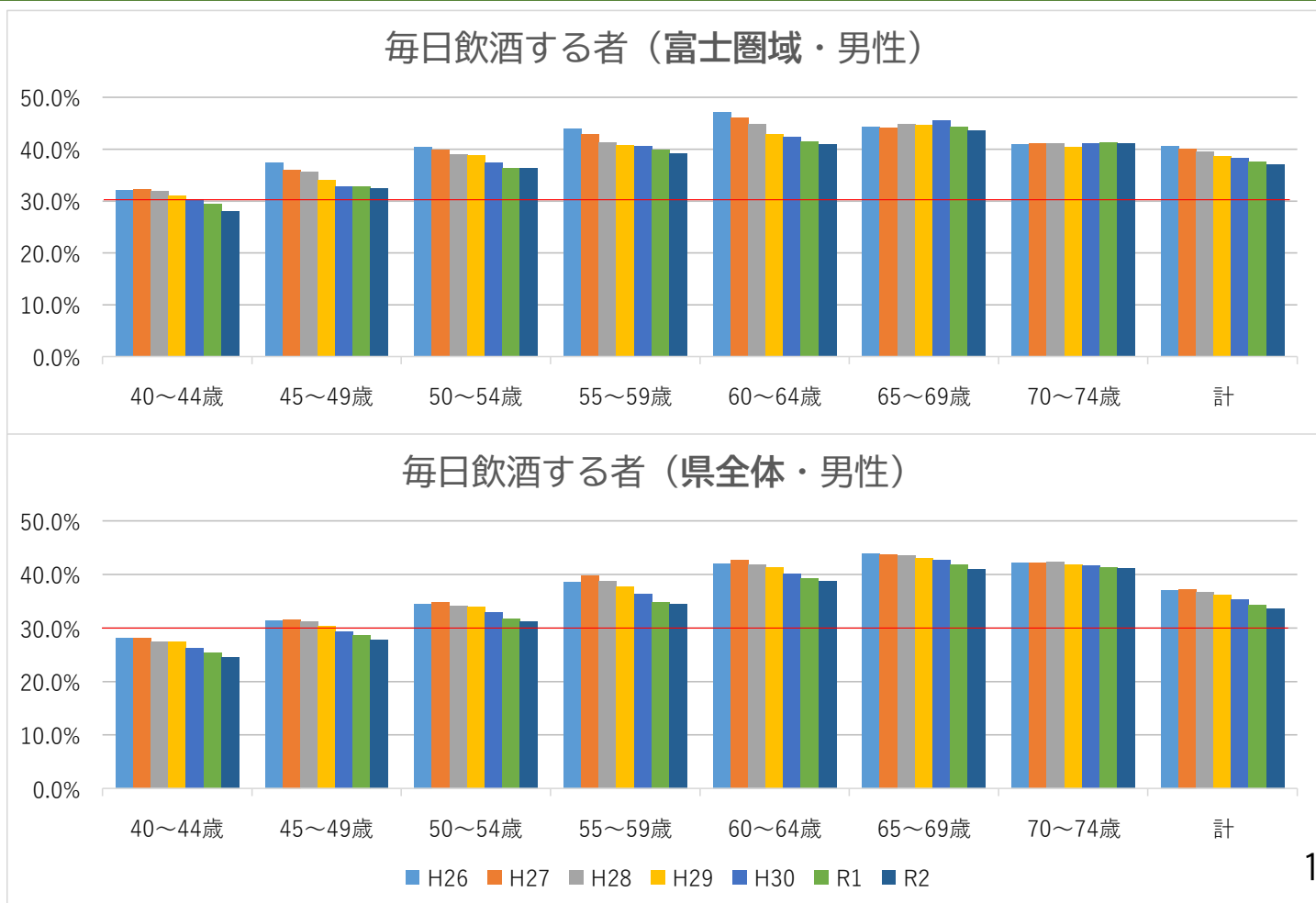
	40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		計	
	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県	圏域	県
H30	12.1	11.5	14.4	12.7	12.1	12.4	12.2	12.2	10.3	10.9	8.4	8.8	5.7	6.6	10.4	10.5
R1	12.6	11.4	14.1	12.9	13.1	12.3	12.1	11.8	11.1	11.2	8.3	8.9	6.4	7.0	10.8	10.5
R2	13.3	10.6	14.7	12.0	13.5	11.8	12.6	11.0	12.0	10.7	8.8	8.9	6.6	7.1	11.4	10.2

出典：特定健診・特定保健指導に係る健診等データ報告書

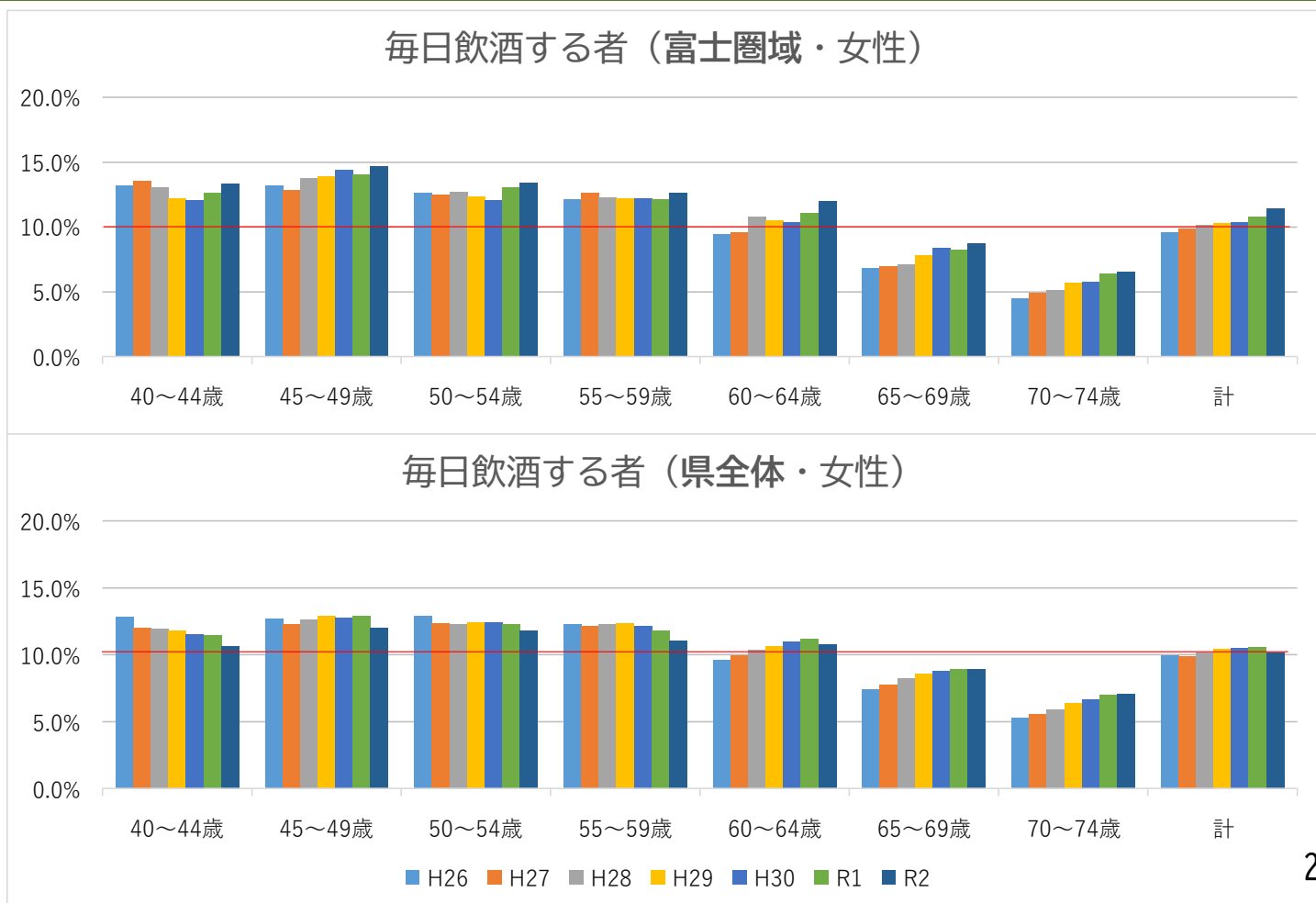
■ 県全体より圏域の方が割合が高い

■ 富士圏域の毎日飲酒する者の割合は、県全体と比較して男性は40-60歳代で、女性は40-50歳代で高い。男性は年々減少傾向がみられるが、女性は微増傾向。

■ 毎日飲酒する者の割合（男性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



■ 毎日飲酒する者の割合（女性・年代別の経年変化・圏域と県全体の比較）



## ■ 要介護認定割合について（第1回資料）

### 要介護認定割合（1号被保険者のみ、総数、要支援+要介護）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
富士圏域	15.3%	15.2%	15.2%	15.3%	15.2%	15.3%
県全体	15.5%	15.5%	15.6%	16.0%	16.1%	16.4%

### 要介護認定割合（1号被保険者のみ、65歳-75歳未満、要支援+要介護）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
富士圏域	3.7%	3.6%	3.6%	3.5%	3.4%	3.4%
県全体	3.6%	3.5%	3.5%	3.5%	3.5%	3.6%

### 要介護認定割合（1号被保険者のみ、75歳以上、要支援+要介護）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
富士圏域	28.7%	27.9%	27.5%	27.2%	26.8%	27.2%
県全体	28.2%	28.0%	27.8%	28.0%	27.9%	28.5%

出典:介護保険事業状況報告（厚生労働省・年報）

圏域の状況

■ 富士圏域の要介護認定割合（1号被保険者のみ）は県全体と比較して低い。

21

・H27～R2をみると、65歳以上総数は横ばい、65-74歳は減少傾向、75歳以上は横ばい。

## ■ 要介護認定割合について（2号被保険者について）

### 要介護認定割合（2号被保険者のみ、総数、要支援+要介護）

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
富士圏域	0.33%	0.34%	0.33%	0.32%	0.33%	0.32%
県全体	0.32%	0.32%	0.32%	0.32%	0.32%	0.32%
全国	0.32%	0.31%	0.31%	0.31%	0.30%	0.31%

出典：介護保険事業状況報告（厚生労働省・年報）

### ＜第2号被保険者（40歳～64歳の医療保険加入者）＞

受給要件は、要介護（要支援）状態が老化に起因する疾病（特定疾病※）による場合に限定

※ 特定疾病とは

1 がん（末期）	9 脊柱管狭窄症
2 間接リウマチ	10 早老症
3 筋萎縮性側索硬化症	11 多系統萎縮症
4 後縦靭帯骨化症	12 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症および糖尿病性網膜症
5 骨折を伴う骨粗鬆症	13 脳血管疾患
6 初老期における認知症	14 閉塞性動脈硬化症
7 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病	15 慢性閉塞性肺疾患
8 脊髄小脳変性症	16 両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

圏域の状況

■ 富士圏域の要介護認定割合（2号被保険者のみ）は県全体と比較して大きな差はない。全国と比較すると0.01～0.03%高い傾向。

22